

件 名	堺市国際化推進プラン（改訂版）（案）の策定について
経過・現状 政策課題	<p>【経過】 平成6年 堺市国際化基本指針 策定 平成20年 堺市国際化推進プラン 策定</p> <p>【課題】 ○外国公館や国際機関等の誘致・連携強化 ○経済交流ニーズ増大への対応 ○観光客誘致（インバウンド）の推進 ○都市間交流への関心増大への対応 ○国際協力への貢献 ○国際的人材の育成 ○多文化共生のまちづくり推進</p>
対応方針 今後の取組 （案）	<p>【プランの位置付け】 「堺市国際化基本指針」の内容を取り込みつつ、総務省の「多文化共生推進プログラム」を踏まえた内容として策定</p> <p>【プラン策定の目的】 国際化を推進するにあたっての重点的な取り組みと、それらを計画的に進めていくプログラムを示すことで、国際的な魅力あふれる都市として発展しつづけることをめざす。</p> <p>【計画期間】 平成25年（2013年）度から平成29年（2017年）度までの5年間</p> <p>【国際化推進の3つの柱と重点取り組み】</p> <p>1 ヒトとモノが集うまち （1）外国公館・国際機関等の誘致・連携 （2）海外経済交流の拡大と海外販路開拓支援 ⇒堺市の伝統産業や地場産業が持つ魅力を海外へ発信 など （3）海外からの観光客誘致 ⇒海外からの誘客により、市域内における観光消費額を拡大 など</p> <p>2 多彩な都市とつながるまち （1）海外都市との交流 （2）国際協力・人権尊重 ⇒「インターユース堺」による青年海外派遣を推進 など （3）国際的な人材の育成と国際理解の強化 ⇒小・中学校における英語教育の充実などにより、国際的に通用する人材を育成 など</p> <p>3 多彩な文化のあるまち （1）市内日本語教室への支援 （2）多言語による情報提供 ⇒多言語でのFM放送や外国人生活相談の実施など、外国人に向けた情報提供の充実 など</p> <p>【今後のスケジュール（予定）】 平成24年12月 パブリックコメント実施 平成25年 3月 プラン策定</p>
効果の想定	新規の外国公館・国際機関等の市内誘致 など
関係局との 政策連携	市民人権局、環境局、健康福祉局、産業振興局、建設局、教育委員会、その他国際化推進施策に関連する部局

堺市国際化推進プラン(改訂版)の概要

堺市国際化基本指針【平成6年3月】

「友好の輪を広げる国際交流都市・堺」の創造に向けて

堺市国際化推進プラン【平成20年8月】

めざす都市像: 世界の人々が行き交い、にぎわいあふれる、国際性豊かな自由都市・堺

1. オンリーワンの特色をいかしたグローバル・ネットワークの構築

- (1) テーマ別の都市間交流のしくみづくり
- (2) ものづくり産業の集積をいかした経済交流の展開
- (3) 国際取引の歴史をいかした文化交流の展開

2. 多文化共生のまちづくりの推進

- (1) 外国人が快適に暮らすことのできるまちづくりの推進
- (2) 国際的な人材の育成と国際理解の強化

3. 平和貢献と国際協力の推進

- (1) 国際平和への貢献
- (2) NPO・NGOなどと連携した国際協力の推進

4. 国際都市にふさわしい都市機能の整備

- (1) 国際交流機能の整備
- (2) 国際機関・外国公館との連携強化・誘致促進

【今後の課題】

- 外国公館や国際機関等の誘致・連携強化
- 経済交流ニーズ増大への対応
- 観光客誘致(インバウンド)の推進
- 都市間交流への関心増大への対応
- 国際協力への貢献
- 国際的人材の育成
- 多文化共生のまちづくり推進

【これまでの成果】

1. オンリーワンの特色をいかしたグローバル・ネットワークの構築

ダナン市(ベトナム)との交流協力

韓国光州広域市との環境協力協定

堺・アセアンウィーク
・文化紹介事業・フードフェア・写真展
・民間大使プログラム、学生フォーラム

2. 多文化共生のまちづくりの推進

・外国人生活相談、行政書士相談会
・地域日本語教室の支援
・国際ボランティア(通訳、ホームステイ)
・国際理解セミナー

英語教育の推進

3. 平和貢献と国際協力の推進

自由都市・堺 平和貢献賞

サイクルエイド事業

4. 国際都市にふさわしい都市機能の整備

堺市立国際交流プラザ

・ベトナム総領事館
・シンガポール名誉総領事館
・UN Women日本事務所
・ユネスコ「アジア太平洋無形文化遺産研究センター」

堺市マスタープラン さかい未来・夢コンパス(H23年)

施策6-5 国際交流・国際協力の推進と多文化共生のまちづくり

アジア諸国をはじめとして、文化・経済等さまざまな分野で国際交流を進めるなかで、国際機関の誘致などを通じ、市内で国際交流・国際協力の機会を増やし国際的なまちづくりを進めます。

【プラン(改訂版)策定の目的】

新たな時代の変化に対応し、地域社会における企業や団体を含むあらゆる人と広く協働して発展しつづけるために、国際化を推進するにあたっての重点的な取り組みと、それらを計画的に進めていくプログラムを示すことによって、国際的な魅力のあふれる都市として発展しつづけることをめざす

【堺市国際化推進プラン改訂版】

【計画期間】 H25(2013)年～H29(2017)年 <5年間>

【めざす都市像】 世界から堺へ・堺から世界へ
～ヒトとモノが集う自由と自治の国際都市をめざして～

【国際化推進の3つの柱】

1. ヒトとモノが集うまち

外国公館・国際機関等を誘致します。また、経済、観光、環境など、将来を見据えて選んださまざまな分野で交流を進めます。

- (1) 外国公館・国際機関等の誘致・連携
- (2) 海外経済交流の拡大と海外販路開拓支援
- (3) 海外からの観光客誘致

2. 多彩な都市とつながるまち

これまで達成した成果をもとに、これからも多様な領域で国際交流・協力を進めます。それを支える人材を育成します。

- (1) 海外都市との交流
- (2) 国際協力・人権尊重
- (3) 国際的な人材育成と国際理解の強化

3. 多様な文化のあるまち

あらゆる人が人種・民族・宗教等の違いを越えてお互いの人権を尊重する、多文化共生のまちづくりを進めます。

- (1) 市内日本語教室への支援
- (2) 多言語による情報提供